

平成 25 年 4 月 19 日  
J R 東日本秋田支社

## 「追分鉄道設備技能教習所」について

JR 秋田支社では、施設・電気系統からなる設備職場におけるベテラン社員の技術や技能を、次代を担うメンテナンス部門社員に継承することを目的に、追分駅構内に「追分鉄道設備技能教習所」を開所いたしました。当施設は、座学だけでなく、実技に重点をおいた教育・訓練がおこなえる施設としています。また、「技術の歴史展示コーナー」を設け、大先輩の過去の技術から現在の最新技術へ至るまでの歴史を示すことで、今後の技術継承・さらなる技術の発展へと活かしていくこととしています。

- (1) 使用開始日 : 平成 25 年 4 月 1 日 (月)  
(2) 施設概要 : 研修棟 1 棟  
                  実習棟 1 棟  
                  実習線 2 箇所 (追分・泉サテライト)

### 2 主な訓練装置

- |                |                  |               |
|----------------|------------------|---------------|
| ○ レール : 117.3M | ○ 防災システム : 1 式   | ○ 高圧配電盤 : 1 面 |
| ○ 分岐器 : 2 台    | ○ 列車無線中央装置 : 1 台 | ○ 蓄制盤 : 1 面   |
| ○ ホーム : 15M    | ○ 光搬送装置 : 1 台    | ○ エアコン : 2 台  |

### 3 愛称およびロゴマークについて

愛称を「仲間と<sup>な</sup>学び<sup>ま</sup>励<sup>はげ</sup>む」ということばの頭文字をとって「なまはげ」としました。ロゴマークはスーパーこまちのジャパンレッド、流れるような曲線美を持つスーパーこまちの車体、これまでより東京～秋田を短時間で結ぶスピード感、線路及び架線のイメージが描かれています。

